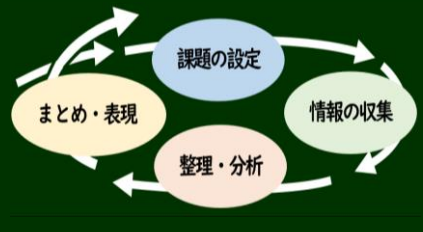


子どもたち全員が、クラウドによる同時共同編集により、意見交換ができる

各教科等における「見方・考え方」を働かせ、思考、判断、表現する同時共同編集を行う



⑤研修・周知
1人1台端末の意義、教職員への研修、家庭への周知

④学習指導等支援
ビジョンを示し、目指す授業の指針を策定

③持ち帰り、支援体制
持ち帰りの実施のためのルールと家庭との連携

②クラウドの取扱い
クラウドIDの管理、更新パスワード、台帳の管理

①活用のための整備
問合せ先設置、ネットワーク整備、指導者用の学習指導端末

長野県ICT教育推進センター

市町村教育委員会

令和4年4月GIGA
授業での本格運用スタート

ID・Pass タイピング



学校

写真撮影・管理

付箋・チャットアプリ

Web会議アプリ

発表アプリ

表計算アプリ

多様で大量な情報の取扱い

容易な試行錯誤

情報の蓄積

過程の可視化

相互かつ瞬時の情報共有

家庭学習との連携



教員のICT活用技能レベル向上と支援・研修のスケジュール

令和4年度の目標：子どもたち全員が、クラウドによる同時共同編集により、意見交換ができる

日常への溶け込み
がはじまる



STEP 1
クラウドを活用して授業を行おうとしている

STEP 2
クラウドを使った活用事例を校内で共有し、活用していなかった先生が活用するようになる

授業の中で主体的な活用が広がっていく



STEP 3
教科のねらいや授業改善をふまえ、全教員がクラウドによる同時共同編集による授業ができる。

STEP 4
教科のねらいや授業改善の視点で、全教員がクラウドによる同時共同編集により、協働した意見交換のある授業ができる。

日々の授業で
関わって探究していく



STEP 5
教科のねらいの達成のために、日常的に全教員がクラウドを活用し、デジタル教科書と組み合わせ、授業改善を進める。

自分なりの
最適解をもつ



R4 4月

8月

9月・10月

3月 /

R5~

/

R6~

指導主事
訪問研修

クラウドを活用するための研修

クラウドをフル活用した授業づくり研修

デジタル教科書と授業改善

センター
研修

教科ごと すべての講座で授業への活用研修

リーダー
研修

指導主事研修

校長・教頭研修

(全教員対象) 毎年開催・教育課程研究協議会

(校内研修にて) ICT活用による授業づくりをブラッシュアップ